



2009年10月26日 No.155

細川律夫国会事務所 Tel 03-3508-7513 Fax 03-3593-7148 E-mail g04091@shugiin.go.jp
南越谷事務所 Tel 048-989-8788 Fax 048-989-5300 HP: http://minshu.org/hosokawa/

高橋努新越谷市長誕生



関係を維持してきましたが、2ヶ月前までは、野党の国会議員と野党の県議会議員という立場でした。それが、今や政府の一員と32万都市の市長という、国民・市民のための施策を直接実現できる立場になったものです。

この選挙戦、島村陣営は、「交代」「チェンジ」など、民主党の政権交代の流れに乗るような宣伝をする一方、執拗に高齢批判を繰り返しました。しかし、高橋陣営は正攻法に徹し、「市民の生活が第一」と政策を訴えながら、「12年前に戻すな」、

「鳩山政権との連携」を主張し、多くの市民の理解を得ることができました。今後もぜひ、越谷市政に注目していただきたいと思います。

越谷市長選挙開票結果

当	高橋つとむ	49,422
	(民主・社民・国新、越谷市民ネット推薦)	
	島村あきお	30,593
	はっとり正一	11,332
	投票率	35.98%

10月25日、越谷市長選挙の開票が行われ、高橋つとむ候補が島村あきお候補らを大きく引き離して勝利しました。高橋さんは、細川律夫の盟友であり、26年前の初めての立候補以来、ずっとお互いの協力

臨時国会開幕

26日、鳩山政権初の本格的論戦の場となる臨時国会が始まり、その初日、衆議院本会議で鳩山総理の所信表明演説がありました。演説では、「官僚依存を廃し、政治主導・国民主導の新しい政治へと転換する」などと、選挙公約に沿って高らかに宣言しました。代表質問が終わると、予算委員会の開会を経て、各委員会が始動します。細川律夫は、厚生労働委員会に所属し、審議に参加します。

副大臣は公務多忙

細川律夫代議士は厚労副大臣を拝命して以来、多くの時間を役所で過ごし、様々な課題に取り組んでいます。

報道もされているとおり、今、省の決定はすべて「政務3役」と言われる、大臣、副大臣、政務官の話し合いで行われています。厚生労働省では、長妻大臣、細川、長浜副大臣、山井、足立政務官の5人です。ほぼ毎日のように、官僚をいれずに、この政務3役会議が開かれ、刻々と決定がなされ実行に移されています。

最初の仕事は、麻生内閣が補正予算でばらまいた予算の凍結でした。次が、一度概算要求が決まった来年度予算の洗い直しです。その間にも、新型インフルエンザ対策、年金記録問題への対応、さらには雇用対策など、すべての事項が議論の対象になっています。

所管は労働と福祉

副大臣2名はそれぞれ所管を持ち、細川副大臣は、労働分野すべてに加え、児童福祉、障害者福祉、生活保護などを担当しています。厚生労働省には12の局がありますが、細川副大臣の担当は、労働基準局、職業安定局、職業能力開発局、雇用均等・児童家庭局、社会・援護局の6局ということになります。

さらに、以前から副大臣が担当していたような、式典での挨拶などの公務もあります。写真は10月1日、赤い羽根募金初日のセレモニーの後、タレントらとともに募金を行っているところです。



また、10月11日には、新潟市で行われた全国障害者スポーツ大会に、厚生労働省を代表して参加し、開会式で、皇太子殿下とともに激励の挨拶をしました。

政府の緊急雇用対策本部 事務局長に就任

10月16日、政府は緊急雇用対策本部を立上げ、本部長に鳩山由紀夫総理、本部長代行に菅直人副総理、事務局長に細川律夫厚労副大臣をあてました。23日には第2回会議を開き、政府の緊急雇用対策をまとめ、公表しました。

主な内容は、年末に向けた失業対策や、中期的な雇用創出策などで、生活費も支給される職業訓練の枠を年末までに5万人確保するほか、ハローワークの雇用支援サービスの強化に取り組みます。さらに、介護や農林分野における人材育成の支援などによって09年度末までに10万人の雇用創出効果が期待できるとしています。

最悪の雇用情勢で政権を引き継いだ鳩山内閣でしたが、ハローワークで住宅や生活相談、融資申請ができるワンストップを試行するなど、従来にない特色ある施策を打ち出しています。

細川律夫より一言

お元気でしょうか。
今日から臨時口会です。鳩山内閣として本格的な口会としての論戦となります。厚生労働省での仕事も徐々に加速し、雇用対策本部(本部長鳩山総理)の事務局長として本格的に仕事も始まりました。厚生労働省の仕事は国民の生活ともっとも密着したものでしっかりと頑張らなくてはなりません。